

テンパーク・みんなでわくわくソロキャンプ ～体験を通して防災意識を高めよう～ 開催要項

1. 趣 旨 自然体験活動の中で自らの衣食住を営んだり、コミュニケーションワークショップで他者とのかかわる活動をしたりすることを通して、自らのできることは自分で実行し、難しいことは互いに補いあうことの重要性に気づくことで、防災の基本となる「自分の命は自分で守る」「お互いに助け合う」という「自助」「共助」の意識を高めることを目的とする。
2. 主 催 国立岩手山青少年交流の家
3. 期 日 キャンプⅠ：令和6年8月31日（土）～令和6年9月1日（日）
キャンプⅡ：令和6年9月22日（日）
4. 場 所 国立岩手山青少年交流の家（岩手県滝沢市後 292）
5. 対 象 キャンプⅠ・Ⅱの両日程に参加可能な滝沢市、盛岡市及び近隣市町村在住の小学校3・4年生
6. 募集人数 30名
7. 参加費 4,700円（食事代、施設使用料、保険代、雑費）
※キャンプⅠ・Ⅱ全体での参加費となります。

8. 日 程

| | | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
|--------------------------------|-------|----|-----|-----------|-----|------|-----|------|-----|----|-----|----|-----|------|----|----|
| キャンプⅠ | 8月31日 | | | | 受付 | 開会行事 | 活動① | 昼食 | 活動② | | 活動③ | | 活動④ | 就寝準備 | 就寝 | |
| | 9月1日 | 起床 | 活動⑤ | 片付け 休憩 | 活動⑥ | 昼食 | 活動⑦ | 閉会 | | | | | | | | |
| 9月2日～21日 家庭や地域で自分にできることをやってみよう | | | | | | | | | | | | | | | | |
| キャンプⅡ | 9月22日 | | 受付 | 活動⑧ | 活動⑨ | 活動⑩ | | 閉会行事 | | | | | | | | |

※送迎の保護者の方はテンパーク内でスタンプラリーなどの活動をしながらお待ちいただくこともできます。

9. プログラム

| 活動名 | 内容 (ミッション) |
|-----------------------------------|--|
| 活動① 「アイスブレイクでなかよくなるよう」 | 出会い (再会) の場。ゲームを通して心をほぐし、他校の友達やスタッフ、ボランティアとなかよくなるよう。 |
| 活動② 「テントとタープで基地を作ろう」 | 自分が泊まるソロテントを立てよう。仲間と協力してタープを立て、キャンプのベース基地を作ろう。 |
| 活動③⑤ 「災害時の食事作りに挑戦しよう」 | 薪で火を起こして、ポリ袋炊飯 (レトルトカレー) や焼きそば作りをしよう。ただし、水は決まった量しか使えません。 |
| 活動④ 「たき火を囲んで1日を振り返ろう」 | 電気のない夜。たき火やランタンを使って明かりを灯し、1日を振り返ろう。 |
| 活動⑥ 「アドベンチャープログラムに挑戦しよう」 | アドベンチャープログラムに挑戦し、災害時にも役立つコミュニケーションの手法を学ぼう。 |
| 活動⑦ 「キャンプの経験を生活につなげよう」 | キャンプⅡまでの日常生活の中で、自分の力でできること、協力したいことを考えよう。 |
| ※学びを生かす3週間。家庭や地域で自分にできることをやってみよう。 | |
| 活動⑧ 「仲間との再会を楽しもう」 | 再会した仲間とゲームで交流し、3週間の取組の報告をしよう。また、新しく取り組んでいくことを考えよう。 |
| 活動⑨ 「屋内防災炊飯にチャレンジしよう」 | ポリ袋炊飯 (レトルトカレー作り) を今度は屋内でやってみよう。1回目よりおいしく作ってみよう。 |
| 活動⑩ 「避難誘導体験をしよう」 | キャップハンディ体験キットを使って避難誘導をし、体の不自由な人の気持ちを考えてみよう。 |

10. 申し込み

下記 URL もしくは右の2次元コードからお申し込みください。

URL : <https://forms.office.com/r/Y5WpxBD5vd>

※申込締切：7月29日(月)12:00

※応募多数の場合は、選考となります。当選結果は8月5日(月)頃までにメールで送付いたします。持ち物等は、参加決定通知でお知らせします。



(2次元コード)

11. その他

個人情報の取り扱いについて

ご記入いただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。

本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット (ソーシャルメディアサービスを含む) 等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物やインターネット (以下、「印刷物等」) に記事・写真を掲載することもあります。

なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人 (又は保護者) から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、機構発行の印刷物並びに機構以外の者が発行・運営する印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。

【お問い合わせ】
国立岩手山青少年交流の家
〒020-0601 岩手県滝沢市後292
TEL : 019-688-4221
MAIL : iwate-jigyo@niye.go.jp
【担当】 田口・根本・鈴木(巴)